

COMPANY PROFILE

Since 1922



おかげさまで水谷ペイントは
もうすぐ100周年を迎えます!

Paint it ECO.

地球にやさしい塗料を求めて—



FRONTIER SPIRITS

たえず一歩先の、開拓哲学。

Since its foundation in 1922 Mizutani Paint has continued to produce inimitably unique paint products by using its own resin polymerization technique as core competence, thereby having provided people's living environment with various colors and moistures.

In the mid-1950s Mizutani Paint developed the first synthetic-resin paint in Japan and has evolved its related techniques since then, through which the company has developed into a current established position as a pioneer in production of roof and floor paints.

In recent years, concerns over global environmental problems have been rapidly increasing. For a solution to such problems, paint producers have cast a spotlight on a water-based paint product, for which Mizutani Paint has taken the lead in developing and launching.

To date, we have been aggressively working toward solution of global environmental problems on the basis of our long-term concept of "supplying products gentle to people and the earth" which are applied to all of our officers and employees as well as to all of our products. Specifically, we have been promoting developments of high-quality paint products through various activities and with due consideration for environmental preservation, including, for example: in 1991 our low-VOC (volatile organic compounds) water-based paint product was allowed to have the Japan Eco-Mark attached on it for the first time in the paint industry, in 1998 ISO 9001 certification among the company was obtained for the first time in the industry, and then in 2003 ISO 14001 environment certification was also obtained.

In addition, Mizutani Paint participated in an industry-government-academia collaboration research group for the first time in the Japanese paint industry, which then successfully developed an innovative paint "Nano-Composite W" that could be produced by using its most advanced nanotechnology. In 2004 this new-type paint was launched and in 2007 received an "Inoue Harushige" award that is regarded as one of three main technical awards in Japan for the first time in the industry.

Furthermore, in 2010 the company plans to start to sell "Biomass R" that has also been developed through an industry-government-academia collaboration research. This product is very innovative in that it uses plant oils on polymerization of resins so as to remarkably reduce CO2 emissions.

Now, Mizutani Paint intends to present global markets with its world most advanced paint products and high-level technologies and looks forward to building up good partnerships with many companies in the world.

Naruhiko Mizutani, President

私たち水谷ペイント株式会社は大正11年の創業以来、独自の樹脂重合技術をコアとして、他社にまねのできないユニークな塗料を製造し、人々の生活に彩（いろどり）と潤いを与えてまいりました。

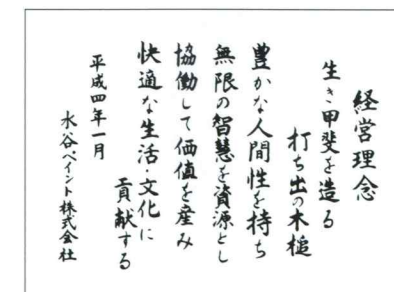
とくに戦後、塗料業界で初めて合成樹脂塗料を開発し、その技術を発展させ、今日、屋根用塗料・床用塗料のパイオニアとして不動の地位を築くまでにいたっています。また、最近では地球環境問題に対する認識が急速に高まってきました。塗料業界ではこの問題の切り札として水系塗料がクローズアップされていますが、その水系塗料につきましても、塗料業界で先陣を切って発売した歴史を持っています。

現在、当社では、社員一人ひとりから、製品一つひとつにまで、「人にやさしく・地球にやさしく」をコンセプトに、地球環境対策に積極的に取り組んでいます。たとえば、1991年には低VOC（揮発性有機化合物）化対応の水系塗料により、塗料業界第1号のエコマークをいち早く取得しました。また、同じく業界で初めて、国際品質管理規格ISO9001を全社一括で認証取得し、2003年には環境ISO14001を認証取得するなど、環境保全へのさまざまな活動、配慮を通して高品質塗料の開発をすすめています。

当社は塗料業界では初めてとなる産・官・学の連携モデルにより、最先端のナノテクノロジーを駆使した、画期的な塗料である「ナノコンポジットW」の開発に成功し、平成16年に発売しました。平成19年度にはこの製品が日本三大技術賞のひとつといわれる「井上春成賞」を塗料業界では初めて受賞しました。

さらに平成22年には同じく産・官・学連携により開発した「バイオマスR」を発売しました。この製品は樹脂の重合時に植物油を使用し、CO₂の発生を減少させるという画期的な製品です。

今後は世界最先端のこれら製品および技術を世界の国々に紹介し、いろいろな国々の企業とパートナーシップを築いて参りたいと思います。

代表取締役社長
水谷 成彦

PRODUCTS FIELDS

分野に特化した安心の品質と実績。



1922年からの 塗料製造

水谷ペイントは、建築用塗料を中心とした塗料メーカーで、1922年に創業し、約100年もの間、全国の住宅や商業施設、工場・倉庫等の屋根・床・壁に使用していただいています。

PRODUCTS FIELDS

■水谷ペイントの製品群

屋根用塗料 ROOF PAINT

屋根は、激しい風雨、紫外線、太陽光の熱に常にさらされています。「塗料で屋根を守る」ということを市場に提案し、いまや業界の先駆者としての地位を築きあげました。耐久性はもちろん、今では環境に優しい水系塗料や遮熱塗料等の機能性塗料を提供しています。



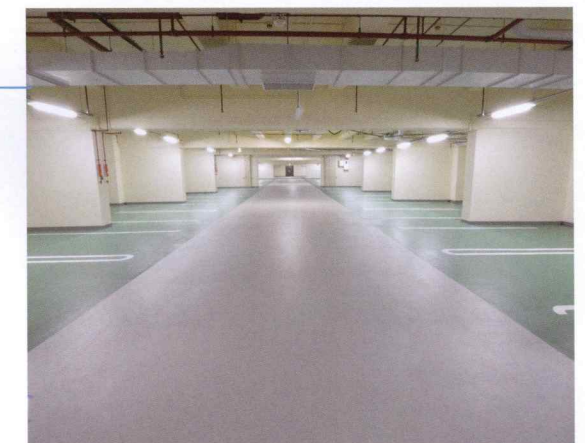
内外装用塗料 WALL PAINT

耐久性をクリアしながら、周辺景観との調和を図る外壁。そして、日々の暮らしにゆとりと寛ぎを与える内装。新築からリフォームまで、建物壁を豊かに彩ります。外装用では、環境や壁面の低汚染に配慮。内装用ではシックハウス対策を進めた塗料を提供しています。



床用塗料 FLOOR PAINT

床はその使用目的によって要求される性能が異なります。「熱に耐える」「重量物の移動に耐える」「クリーンな環境を保つ」など。業界に先駆けて、ほこりの発生から人や環境を守る防塵(ぼうじん)性能を謳った“ボウジンテックス”は、今では床用塗料の代名詞になり全国で使用されています。



■塗料とは？

塗料は、色の素となる顔料、固まって膜となる樹脂、細かいバランスを整える添加剤、それらを溶かし塗り易くする溶媒から成り立っています。

そして、塗装されると乾燥して塗膜になり、建築物の美観を整え保護します。さらに、遮熱機能や防汚機能等の機能性を有した塗料もあります。

水谷ペイントでは、性能の決め手となる樹脂から化学合成し、他には真似できないオンリーワンの製品を開発しています。

顔料	色の素
樹脂	膜になる
添加剤	細かいバランス
溶媒	塗り易くする

TECNOLOGY & ECOLOGY

他には真似できない独自の技術力。

■水谷ペイントの主力製品

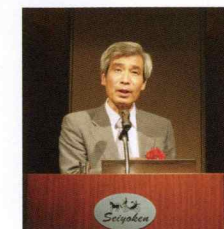
W受賞!
ナノテクノロジーで
汚染防止外壁用塗料

井上春成賞受賞



ナノコンポジットW
ナノコンポジットF
ナノコンポジットW 防藻^{プラス}+

産学官連携で開発されたナノテク塗料。石油系資源の一部をシリカに置き換えることで環境に配慮しています。外壁の雨筋汚れへの耐性に優れ多くの建築物に使用されています。その性能と実績は高く評価され2007年に井上春成賞を受賞しました。



共同開発者
京都工芸繊維大学
木村良晴 教授

共同特許取得

特許第3806417号
特許第4046451号

業界をリードする水系技術!
屋根用塗料

ルーフピアニ
System M

健康や環境がとり立たされる中、日本の屋根用塗料はいまだに溶剤系が多く使われています。水谷ペイントが開発した水系硬化システム「システムM」により屋根用の水系塗料がついに完成!



循環型社会を目指したバイオマス塗料!
屋根用塗料

バイオマスR-Si
快適サーモ Bio

大阪大学との共同開発により、塗料成分の一部を再生可能な生物由来の有機性資源バイオマスに置き換えた環境配慮型塗料。



共同開発者
大阪大学
宇山 浩 教授



「世界初」を生み出す技術力
「樹脂」からの一貫生産

水谷ペイントの強みは、性能の決め手となる「樹脂」から化学合成していることです。樹脂の合成から塗料化まで、自社で一貫して手掛けることで他には真似できない世界初・オンリーワンの製品を開発しています。

RESEARCH & DEVELOPMENT

堅実な基礎の上に、柔軟な発想の結実。

もっと高性能、
さらに高品質へ

水谷ペイントはおよそ100年もの間、塗料の研究開発に努めてきましたが、現状に満足することなく、もっと高性能、さらに高品質な塗料開発を行っております。

■信頼の技術と開発の歴史

水谷ペイントの歴史は、そのまま塗料技術の歴史でもあります。

たとえば、業界に先駆けて独自の樹脂を開発した、水系屋根用塗料。水を溶媒に使うため、VOC（揮発性有機化合物）を発生せず、大気が汚染されません。塗装時の作業環境も大きく向上し、より安全・快適で溶剤系塗料に匹敵する性能を実現しています。

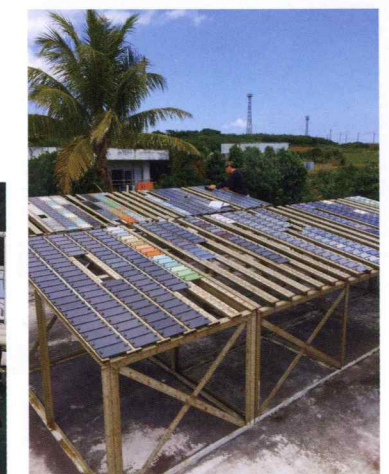
世界に例をみないステンレスへの塗装技術も確立。金属製品にもちいられる粉体塗料は、溶剤を含まない無公害な塗料で、改修・再使用も可能で、世界的なトレンドである低VOC化にもいち早く取り組みました。

水谷ペイントの開発テーマは、より優秀な特性をもった新しい塗料用樹脂から、塗装作業の革新性を含め、用途や目的に応じて機能と品質を備えた塗料化まで。その中で、地球規模での環境保全に塗料総合メーカーの使命として積極的に取り組んでいます。そして、完成した塗料はその性能に甘んじることなく、さまざまな環境下で試験を重ねて、より良い製品づくりを追求しています。

■実際の暴露による耐久性評価

耐久性では、促進耐候性試験はもちろん、大阪と沖縄西表島で実際に暴露して信頼のおける結果を基に評価しています。

水谷ペイント暴露場





■1998年9月には、全社一括でISO9001(品質)の認証を取得しています。
 ■2003年12月には、ISO14001(環境)を認証取得。

PRODUCT PLANT

自社重合技術が支える信頼の品質。

樹脂合成から塗料化までの一貫した生産体制

樹脂合成から塗料化まで、厳しい管理体制に基づいた一貫生産が、信頼の製品づくりにつながっています。

PRODUCT PLANT

樹脂製造工程



モノマー滴下

出すために樹脂の基となるモノマーの滴下速度と温度を調整します。



重合反応

滴下したモノマーが反応を開始し樹脂となります。常に状況をモニターで確認し、制御します。



検査

完成した樹脂に異常がないか品質を検査します。



プレミックス・分散

材料の投入からプレミックス・分散まで流れ作業で行うことができます。



原料投入

塗料化

製造された塗料は、原色槽に保存され、いつでも調色が可能な状態にあります。



原色保存槽

塗料製造工程



調色中

調色

CCMにより、使用する原色の種類・量を自動計算し、ムダのない効率的な調色を可能にします。



測色



タンクシュート

検査

完成した塗料が、性能を十分に発揮しているかどうかをLOTごとに検査します。



充填

正確で速く、しかも安全に塗料を充填できる設備があります。



塗料充填

製品保管

コンピュータ制御された自動倉庫により、素早い出荷対応が可能です。(最高41,000缶保管可能)



自動倉庫

出荷

荷役作業場から通路まで導線を確認し、効率よく出荷できます。



荷さばき

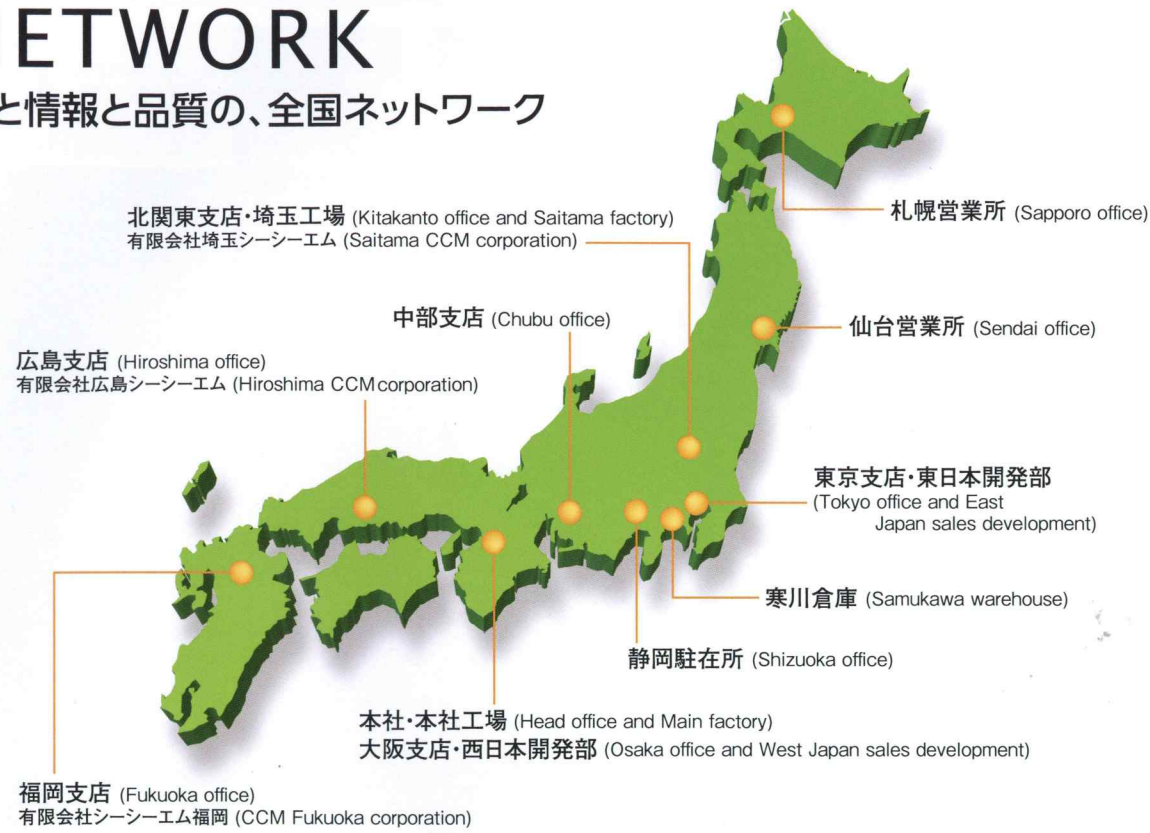
C.C.M. (コンピュータ・カラー・マッチング)

お客様のご希望の色を生産工程で実現するのが、C.C.M. (コンピュータ・カラー・マッチング) システムです。指定された色調や光沢をコンピュータに読み込み、そのデータにあわせて、**自社開発の自動計量配合装置「タンクシュート」**により、カラーを効率的に調合します。なお、C.C.M. システムは、全国各地の調色センターでもより迅速にご要望にお応えしています。



NETWORK

人と情報と品質の、全国ネットワーク



本社・本社工場



埼玉工場



北関東支店



東京支店・東日本開発部



中部支店・工場



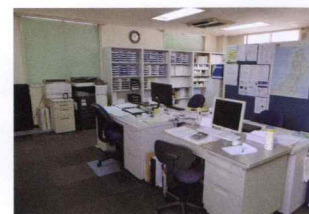
大阪支店・西日本開発部



広島支店・工場



福岡支店・工場



仙台東営業所



札幌営業所

NETWORK

海外事業



Our Challenge

海外展開の歴史は古く、1970年にはベルギーの企業と粉体塗料で技術提携を行っております。水谷ペイントの強みである独自の樹脂開発技術の世界へ広めるべく、技術提携というかたちで、多くの国々の企業とパートナーシップを築いております。技術提携だけでなく、輸出も行っております。フィリピンに自社調色工場を設立し、東南アジアでの生産体制を強化しています。樹脂合成技術を駆使し、海外向けの新製品開発にも積極的に取り組んでいます。

Segment

Roof Paint

1953年の発売から、激しい風雨や紫外線、太陽光の熱から屋根を守り続けています。「塗料で屋根を守る」という概念を業界の先駆者として市場に提案しています。ナノテクノロジーを使用した塗料や遮熱塗料等、多くの機能性塗料を提供します。



Resin / Additives

専用樹脂から一貫自社生産する強みを活かし、様々な樹脂を販売しています。塗料メーカーとして、塗料に最適な樹脂を開発し、塗料化までの様々なサポートを行います。また、長年の塗料研究から開発された塗料に適した添加剤も提供します。



Floor Paint

1956年、業界に先駆け、防塵性能をもった製品「ボウジンテックス」を発売し、床用塗料を日本に広めました。今では床用塗料の代名詞となり日本で使用されています。耐熱性、耐薬品性、耐加重性など使用目的に応じた様々な塗料を提供します。



Wall Paint

大学と共同開発した塗料を中心に、先進的な塗料を発売しています。新築からリフォームまで、多彩なコーディネートで建物壁を豊かに彩ります。機能性を重視した塗料で、多種多様な壁材を保護します。



PRODUCT REVIEW

建物を生かす美しい色彩と高耐久性

WALL

壁の施工事例



東照寺



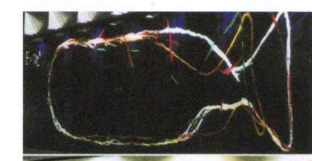
大阪モノレール大阪空港駅



札幌 JAF



茨城県立大子清流高等学校



新千歳空港ターミナル



有馬ロイヤルホテル



熊本城



岩国美術館



マクドナルド406新津店



マクドナルド江ノ島店



デニーズ二宮店



ロイヤルホスト原店



イオン静岡



さいたま市内集合住宅



東京都内集合住宅



大阪センコー運輸 物流倉庫



東京電力横浜火力発電所



アプロズタワー



SHIP住宅棟



茨城県 特別養護老人ホーム水彩館

施工事例



京都大学付属病院



JR新倉敷駅

PRODUCT REVIEW

ROOF

屋根の施工事例



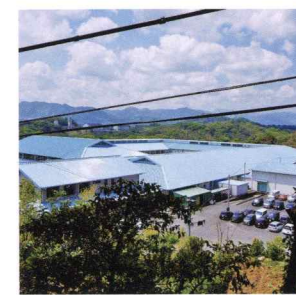
九州大学



広島県 アラハタ株式会社



北海道 畜産牧場



大分県工場



山口県 周防の森ロッジ



埼玉県 松屋



奈良県 コメダ珈琲店



翔運輸株式会社



和歌山県工場



広島県 介護施設

FLOOR

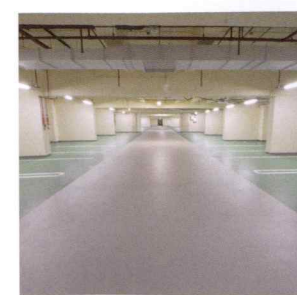
床の施工事例



新神戸駅歩道橋



機械製造メーカー



パルスサイドビル地下駐車場



ニチコン福井株式会社



アプロズタワー駐車場



富士電機千葉工場



水谷ペイント株式会社

本 社	☎ 532-0006	大阪市淀川区西三国4-3-90	☎ (06) 6391-3151 FAX (06) 6393-1101
大阪支店	☎ 532-0006	大阪市淀川区西三国4-3-90	☎ (06) 6391-3401 FAX (06) 6391-3456
西日本開発部	☎ 532-0006	大阪市淀川区西三国4-3-90	☎ (06) 6391-3401 FAX (06) 6391-3456
東京支店	☎ 101-0032	東京都千代田区岩本町1-4-5 NS岩本町ビル	☎ (03) 3865-8177 FAX (03) 3865-8760
東日本開発部	☎ 101-0032	東京都千代田区岩本町1-4-5 NS岩本町ビル	☎ (03) 3865-8177 FAX (03) 3865-8760
北関東支店	☎ 348-0038	埼玉県羽生市小松台2-705-22	☎ (048) 563-0355 FAX (048) 563-5124
中部支店	☎ 486-0815	愛知県春日井市十三塚町3-6	☎ (0568) 85-3551 FAX (0568) 85-3556
広島支店	☎ 734-0022	広島市南区東雲1-13-16	☎ (082) 284-6556 FAX (082) 283-0017
福岡支店	☎ 811-2304	福岡県糟屋郡粕屋町仲原2628-1	☎ (092) 611-5731 FAX (092) 621-2301
仙台営業所	☎ 984-0042	仙台市若林区大和町1-22-36	☎ (022) 782-6770 FAX (022) 232-6871
札幌営業所	☎ 003-0006	札幌市白石区東札幌6条5-2-6	☎ (011) 824-5711 FAX (011) 824-6464
工 場		本社・埼玉・中部・広島・福岡	

ホームページ：<http://www.polyma.co.jp>